

伊丹市ふるさと寄附を活用した 事業のご報告

【令和元年(2019年)度】

保育待機児童ゼロを目指しています ＜幼児教育の充実＞

「市長におまかせ」から活用しました

【概要】

本市は、国の制度に先駆けて、幼稚園
保育所・認定こども園等に通う4・5歳児
対象とした「幼児教育の段階的無償化」
取り組むとともに、市立認定こども園等
整備を推進しました。



「日本一 安全・安心なまち」を目指しています ＜まちなかミマモルメ利用促進＞

寄附金充当額:9,197千円

【概要】

本市は、これまでに1,000台の見
守りカメラとビーコン受信機を組合
わせた「安全・安心見守りネット
ワーク」を整備し、令和元年度には、
新たに見守りカメラ200台を増設し
ました。



まちのにぎわいづくりを推進しています ＜いたみ花火大会の開催＞

寄附金充当額:11,500千円

【概要】

毎年8月下旬に開催し、関西では夏の最後を彩る「いたみ花火大会」。

約70,000人の来場があり、まちの活性化につなげています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



伊丹の特色を活かした教育を推進しています ＜全国高等学校なぎなた大会の開催＞

寄附金充当額:2,000千円

【概要】

伊丹には日本三大私設道場の1つである「修武館」があります。「なぎなた」の全国大会を開催し、伝統武道の継承とスポーツの振興を行っています。

※大会の安定的な運営のため、毎年一定額を充当しています。



その他、「国際交流・多文化共生・平和」「安全・安心なまちづくり」「支え合う福祉と健康づくり」「子育て支援」「教育」「まちの魅力にぎわいづくり」「良質で豊かな環境づくり」「伊丹市民オペラ」「伊丹市昆虫館」「宮前まつり」「地域自治組織」「伊丹市新庁舎アートワーク」「柿衛文庫」に、みなさまの寄附を活用させていただきました。ふるさと寄附にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。